

日本経済新聞

7月20日

月曜日

発行所 日本経済新聞社

ネットで北海道生鮮品

いずみHD、消費者に直販

飲食店向けを中心とする業務用食品卸のいずみホールディングス(札幌市、泉卓真社長)は8月、北海道産生鮮食品のインターネット通販を始める。北海道の生産者から直接仕入れた生鮮品を中心に、市場価格より2〜5割安く消費者に販売する。初年度1億円強の売り上げを目指す。同社は

インターネットを通じて飲食店が生産者から直接食材を購入できる事業を手掛けているが、消費者向けに取り組むのは初めてとなる。

市、中村大介社長)と共同で運営する。いずみHDは北海道の生産者約400社と取引がある。エンビンではカニやウニなどの海産物や野菜、畜産物などを毎週20品目ほど取り扱い、中間流通を省くことで販売価格を抑える。利用者は通常のネット通販と同じように利用でき、商品は原則、注文日の2日後までに届ける。

サービス名は「EZO BIN(エンビン)」で、ネット事業を手掛けるREADDO(リード、札幌